



Vol.202
December 2021
winter

弘前大学

学園だより

特集02 施設紹介

- 附属図書館 アカデミック・commons
- 国際連携本部

弘前大学総合文化祭	10
研究室紹介	12
新任教員紹介	14
けいじばんコーナー	16
編集後記	18

施設紹介

弘前大学附属図書館

知の交錯する場所 「アカデミック・commons」



2021年5月、附属図書館1階に「アカデミック・commons」がオープンしました。まだ行って見たことがないという方、是非一度訪れてみてください。知的で、落ち着いていて、しかもお洒落な空間が広がっています。

「知の交錯する場所」

雑誌棟の改修工事に伴い、事務用書庫の設置スペースが、利用者用スペースとして素敵な空間に生まれ変わりました。「アカデミック・commons」のコンセプトは「知の交錯する場所」。ここに集う人々の間で様々な「知」がブレンドされ、それらが共有・発信されることで新たな「知」が創出される——そういった知の交流や思考の活性化等に寄与できる場を提供することを目指しています。



グローバル・スクエア

図書館を利用する人は、会話を控えて静かに勉強している。図書館というのは「静かな場所」というイメージが強いですね。しかし、「アカデミック・commons」は会話がOKな場所です。グローバル・スクエアでは、壁面ホワイトボードを使用した大

画面に、常時BBCワールドニュースを放映しています。週に1～2回、図書館で所蔵している映画やドキュメンタリー等も上映していますので、シアター気分を味わうこともできます。

この場所は、壁面ホワイトボードを使用しながら、会話を交わす場所として利用することもできます。映像資料や図書館資料等を活用する授業やポスターセッション等で利用する場合は、事前に予約をして利用することも可能です。

このエリアを訪れた人が、そこで行われている講演会や発表、ポスターセッション等を参観したことによって、知的なインスピレーションを得る、知的に良い刺激を受ける——そのような場所として役立つことを期待しています。

「シアターエリア」の反対側のエリアは、壁面書架に英語学習のための多読本やDVD、留学生用の図書等がずらりと並んだ、書齋的な空間となってい

ます。この場所は、英語学習の資料が充実しているので、BBCワールドニュースをBGM代わりに聴きながら、英語の勉強に集中してみたいかがでしょうか。留学生向けの日本語学習や日本文化に関する本も並んでいます。このエリアが、本学の多文化理解・多文化交流のための場所の一つとして役立つことを期待しています。



プレゼンテーション・スタジオ

プレゼンテーション・スタジオには、撮影用の機材が充実しています。天吊型プロジェクター、電動スクリーン、多機能な電子黒板の他に、オンライン会議等に使用できるWebカメラ、動画撮影用のビデオカメラ、三脚、iPadスタンド、編集用PC、授業で使える書画カメラ等が備え付けられています。ここで、動画コンテンツの撮影や制作、オンライン授業の教材作りをしたり、発表のリハーサルをしたりすることができます。壁面はホワイトボード仕様になっていますので、それを利用したグループワークも可能です。



プレゼンテーション・スタジオ

リーディング・ルーム

「ソファでくつろぎながら読書をしたい」という方には、リーディング・ルームがおすすめです。壁面書架には、ビジネス関連の本や、小説・文芸書等が並んでいます。メディア向けの取材場所として、パーティーで仕切って個室として使用することも可能です。

アカデミック・コモンズ内に「図書館サポーター」を配置しています。本が見つからない時や、文献の探し方が分からない時など、お気軽にご相談ください。リーディング・ルームの書架には「図書館サポーター棚」を設置し、各自テーマを決めて選書したおすすめ本をPOPと一緒に展示しています。



リーディング・ルーム

リフレッシュ・スペース

館内で唯一、飲食可能なエリアです。カフェのような雰囲気で、本学の「人気スポット」の一つになっています。ペットボトル等の飲み物は閲覧室でも飲むことができます（3階PCサテライト及び書庫内を除きます）が、食事が可能なのは、館内でこのスペースだけです。軽食を持ち込んで、休憩を取りながら、図書館での滞在をお楽しみください。



知の交錯する場所として、附属図書館内に新たに設置された「アカデミック・commons」をご紹介します。皆さん、是非一度訪れてください。「少し時間が空いたから、図書館に行ってみようかな」——— そのような軽い気持ちで立ち寄っていただいても構いません。その時、新しい知の発見や、人や情報との出会いがあるかもしれません。

附属図書館が皆さんの「お気に入りの場所」の一つになれば、とても嬉しいです。

<文責：附属図書館>

～ 今回の改修にあわせて、こちらもリニューアルしました ～



2階閲覧室

2階閲覧室には、広めのワークテーブルを配置し、全席コンセントとLEDライトを備えています。館内で一番静かなエリアとして、落ち着いた雰囲気の作業スペースを提供しています。集中して勉強したいという方におすすめです。

図書館西側入口

以前は、附属図書館正面玄関（総合教育棟側）からしか入館できませんでしたが、教育学部棟側からも入館できるようになりました。

学生証（図書館利用証）を忘れた時や、夜間・土日にはこちら側からは入館できませんので、正面玄関をご利用ください。

図書館西側入口
利用時間
月～金 8:30～18:00
(休業期は17:00まで)



「国際連携本部」



国際連携本部長
杉原 かわり

国際連携本部は2016年に弘前大学の教育の国際化に資することを目的として設置されました。その前身である留学生センターが弘前大学に設置されたのが2003年、この約20年の間に世界は大きく変化しました。インターネットの普及で私たちは容易に世界中の情報を手に入れ、新型コロナウイルス感染症で世界中がパンデミックの状態にあっても、外国との繋がりが切れない社会になりました。このようなグローバル社会の中で生きる私たちには、多様な価値観を認めながらも、自身で考え、判断し、解決していく力が必要になると思います。そして、その力の基を身につける場が高等教育機関であると考えています。国際連携本部では、皆さんがこのような社会で生き抜く力、国際力を身につけてほしいと願い活動を展開しています。

海外に興味がある人もない人も、ぜひ一度、サポートオフィスにコンタクトしてみてください。

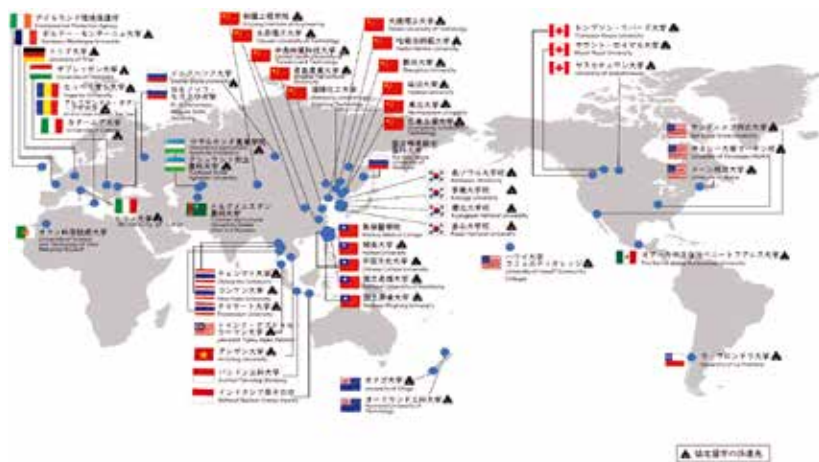
国際連携本部とは？

- 国際化推進に係る施策の実施等
- 大学間交流協定および交流プログラムの推進と運営
- 交換留学制度等による学生の派遣および外国人学生の受け入れに関する業務
- 留学広報活動の推進



国際連携本部サポートオフィスは、総合教育棟2階南側にあります。協定校の資料を揃えて留学に関する情報提供を行う他、外国人留学生の日本語教育や異文化理解教育、HIROSAKIはやぶさカレッジの運営、大学間交流の推進などを行っています。

海外研究機関とのネットワークを形成し、また強化するために、海外協定校の新規開拓や部局間交流の推進に取り組んでいます。令和2年度は、新たに2機関と大学間交流協定を締結し、大学間交流協定が53機関へと増加しました。これらの協定においては、教職員及び学生の交流に加えて、学術共同研究の実施、学術上の各種資料や情報の交換、国際会議や講演会の共同開催等を行うこととしており、世界各国の研究機関と大学間交流協定や部局間交流協定を新たに締結することにより、これらの活動がより一層促進されることが期待できます。

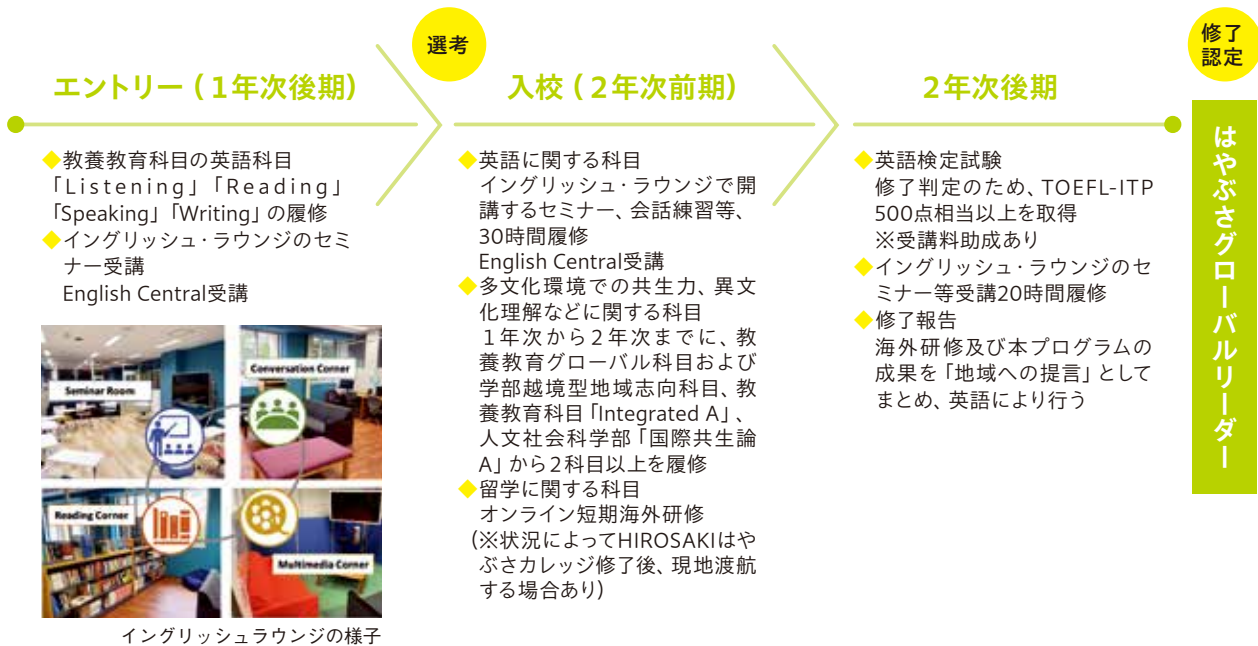


コロナ禍においても、弘大生が国際感覚を育むことができるよう、様々な事業を展開しています。今回は「HIROSAKIはやぶさカレッジ」と「オンライン留学」についてご紹介します。

HIROSAKI はやぶさカレッジ とは？

「HIROSAKIはやぶさカレッジ」は、本学の学部1・2年生を対象に、地域社会に生産的に寄与できる「世界人」＝「はやぶさグローバルリーダー」の育成を目標に掲げ、語学力、自文化・異文化理解力を持ち、多文化環境下においても自ら考えて行動できる人材を育成するための1年6ヶ月のプログラムです。

第9期HIROSAKIはやぶさカレッジのスケジュール



イングリッシュラウンジの様子

修了生のコメント

はやぶさ6期生 タイ・チェンマイ大学

人文社会科学部 文化創生課程4年
クドウ ナル
 工藤 七瑠さん (就職予定)



【授業内容】

1: 言語学習 (英語・タイ語) 2: 多文化体験

チェンマイ大学での活動は、だいたい午前中に言語学習が中心で、午後にアクティビティ(多文化体験)でした。日本では体験できないような、ゾウのお世話やタイの伝統舞踊や伝統工芸品(傘、バッグ、うちわ)の製作体験、タイ料理、寺院巡りをしました。今までに送ったことがない生活を1ヶ月の間に体験させていただきました。

私達ははやぶさ生の1番の目的であった、チェンマイ大学の学生に青森の魅力をPRするイベントでは、青森や弘前、黒石など基本的な観光情報に加え、ねぶたやねぶた祭り紹介で、参加者全員で跳人の動きを用いたグループ対抗レースや黒石よさげ体験を行いました。イベント終了後にはアンケートも行い、参加者のほとんどが青森に行きたいと回答してくれました。

私自身この短期留学で適応力が強化できたと感じています。自分の普段の環境とは異なることをストレスと感じるのではなく、異なる物事を調べよく理解することで想定外のことが起きても、その違いに気づいた時に対応できるようになりました。今後は社会人として様々な人に出会い、新しい環境で今回の経験を活かし、前向きな人生を歩んで行きたいです。

はやぶさ6期生 ニュージーランド・オークランド工科大学

人文社会科学部 文化創生課程4年
オノ ミコト
 尾野 海琴さん (弘前大学大学院へ進学予定)



【授業内容】

1: 文法 2: 選択授業 (パリストコース)

1コマ目の文法の授業は事前のプレテストによって配属クラスが決まり、私は上級クラスだったので予想していたよりも難しい文法の内容を勉強しました。上級クラスは他クラスより、課題等も多かったため授業前の準備は特に大変でした。グループワークも多く、積極的に問題解決のために授業に取り組むことはとても大事なことだと感じました。

2コマ目の選択授業は、英語の試験対策クラスやニュージーランド文化、マオリ文化について学ぶクラスなどがありました。私はコーヒーが好きなのでパリストのクラスを選択しました。コーヒーに関する歴史や基礎知識について学び、実際にカフェを訪問しスタッフにインタビューをするといった活動もありました。1ヶ月の短期間で語学力を伸ばすことは簡単なことではないと思いました。しかし、間違いを恐れず英語だけで話す、伝える意志や多角的な視点から物事を捉え問題を解決するという考えを身につけられた貴重な経験だったと思います。大学院進学後も怯まずにさまざまなことに挑戦し、この短期留学での経験を今後の研究内容に活かしたいと思います。

オンライン留学のあれこれ！

オンライン留学とは？

インターネットを通じて日本にいながら海外の学校の授業を受けたり、他の留学生と交流したりと、留学と同じような体験のできる語学プログラムのことです。自宅留学やバーチャル留学と呼ばれることもあります。

弘前大学では協定校と協力し、長期休業期間などでさまざまなオンライン留学プログラムを企画し、参加学生を募集しています。

オンライン留学、こんな人に向いている！

- ◆ コロナの影響で留学が延期になった
- ◆ 留学する前に語学をレベルアップしておきたい
- ◆ 試しに現地の授業を体験してみたい
- ◆ 学業が忙しくて留学できないが、語学力を向上させたい

特色

- ◆ 現地の講師と学べる
- ◆ 弘前大学の授業と並行して参加できる
- ◆ ライフスタイルや生活リズムに合わせて選べる
- ◆ 自宅で受講できるため、心理的バリアや外国生活のストレスがない
- ◆ バーチャル体験も充実
- ◆ 世界中の多様な学生と出会えることも
- ◆ カリキュラムの自由度が高い

オンライン留学体験談 \ 受講料の支援があります //

2021 PNU Online Summer School

韓国・釜山大学校



実施期間
令和3年7月8日～7月29日（3週間）

内容
① Introduction to Hallyu
韓国映画・ドラマ・文化コース
② Korean Studies
韓国の文化と言語の集中コース



下坂さん（理工学部・2年）

韓国語に関しては全く知識がない状態での参加でしたが、プログラムが終わる頃には韓国語を読めるようになっていました。オンライン留学は初めての参加でしたが、コロナ禍の影響で移動が制限されている中で、新しい言語を身につけながら他国の方々と交流できたことはとても新鮮でした。このプログラムを通して、新しい学びの目標も見つかりました。

他の受講者の向上心には特に感化され、外国語学習の意欲が高まりました。同時に、英語以外の言語の学習でも、英語力が必要であることを強く感じました。

2021 KNU Online Summer School

韓国・慶北大学校



実施期間
令和3年8月9日～8月20日（2週間）

内容
韓国語と文化体験プログラム（韓服・韓国映画・バーチャル観光・食文化・テコンドー・K-pop等）



引敷林さん（教育学部・1年）

今回初めてオンライン留学に参加しました。きっかけは、普段からK-popをよく聞いていて韓国が好きだったことと、国際交流に興味があったからです。

どの授業も内容が充実しており、日本語以外の言語に触れることが普段の私にとって、大変満足のものでした。韓国語は独学だったので、実際に韓国人の先生から授業を受けることで、リスニング力がとても鍛えられました。特に苦手としていた文法も、プログラムが終わる頃にはある程度理解でき、自分で文章が書けるようになりました。

Language and Culture Online Program

カナダ・トンプソン・リバーズ大学



実施期間
令和3年8月9日～8月27日（3週間）

内容
① 英語学習 ② カナダ文化
③ 異文化コミュニケーションスキル
④ 選択科目 ⑤ 個別セミナー
⑥ バーチャルアクティビティ



堀田さん（医学科・2年）

今回オンライン留学をしよう！と決めた理由は、英語学習の動機付けのためです。プログラム期間中は、課題も含め英語に触れる時間が増えたため、英語で聞いて考え、話すことができ、忘れていた英語表現を思い出せましたし、自分の英語がネイティブに通じるという実感も得られました。留学する予定がある人は、本留学の前に体感してみるのも良いと思います。

AUT International House Online General English Course

ニュージーランド・オークランド工科大学語学センター



実施期間
令和3年8月16日～9月10日（4週間）

内容
総合英語とニュージーランド文化



佐藤さん（理工・2年）

英語への苦手意識を解消し、自信と継続の意欲が得られたと感じています。本プログラムでは英語を学ぶことよりも英語を使うことの楽しさを知りました。クラスのレベルもストレスが無い程度に丁度良く、講師の指導方法も自分に合っていたと思います。英語が苦手な人も、時間外で国内でないと取り組むことのできないタスクと並行しながら参加できる点はオススメです！

オンライン留学経験者に 10の質問！



韓国・釜山大学校主催

【2021 PNU Online Summer School】に参加

人文社会科学部1年 ヒサセ アイミ 久末 愛美さん



ニュージーランド・オークランド工科大学主催

【AUT International House Online General English Course】に参加

人文社会科学部3年 ササキ ユウキ 佐々木 友喜さん

Q1 オンライン留学の目的は？

語学力向上のためです！弘大の教養科目で希望の科目履修ができなかったのも今回の理由の一つです。

英語力向上と今後の英語学習に向けたモチベーション向上のためです！

Q2 今、オンライン留学しようと決めた理由は？

国外はもちろん、国内の移動も制限されている中、自宅から受講できるオンライン留学の魅力を感じたから。1年生のうちから新しいことに挑戦したい！と思っていました。

海外渡航のタイミングを待つより、少しでも英語に触れられる機会を設けたかったのと、受講料支援があったこともきっかけになりました。

Q3 オンライン留学、比較のポイントは何？

経済的に無理なく参加できること、興味のある言語や内容であること。

私は以前からニュージーランドへの留学を希望していたので、希望する国のオンラインプログラムかどうかのポイントでした。

Q4 1クラスの人数は？

言語の授業は15人程。文化体験やフィールド・トリップは100人程でした。

7～8人程。グループに分かれてのものは2～3人程で行いました。

Q5 どんな学生が集まっていた？

アジアはもちろんフランス、ドイツ、ロシアの学生も多かったです！

日本人だけのプログラムでした！英語を得意としているレベルのグループではありませんでしたが、メンバー全員積極的で英語のみで会話をしている、刺激的な4週間を過ごせました。

Q6 面白かった授業は？

フィールド・トリップの授業！画面越しからも伝わる釜山の街並みが現地で観光しているようでした。

RelationshipとFamous people in NZについての授業！興味深い内容に加え身近に使える英語を学ぶことができました！

Q7 逆に苦勞した授業は？

言語の授業。回を重ねるごとに課題も増え、発音を覚えるのに苦勞しました。

ありません！AUTの先生方はわからない時はわかるまで教えてくれました！

Q8 オンライン留学のおすすめポイントは？

自宅に居ながら受講できること！特にコロナ禍で感染の心配がない上に、実際に現地へ留学に行くものより気軽に参加しやすかったです。

現地に行くより気軽に参加できること！

Q9 今後の目標は？

私自身、他言語学習が好きなのでこれからも様々な言語を習得したいです！検定等にも進んで取り組みたいと思っています！

ニュージーランド現地への留学！

Q10 オンライン留学を考えている人へメッセージ！

迷っている人は今すぐ参加すべき！大学の授業との両立に不安はありましたが、1ヶ月近くあったプログラムは本当にあっという間でした。課題や復習等大変なこともありましたが、達成感で満ち溢れています。初めてのオンラインプログラムへの参加は今後の言語学習へのモチベーションに繋がりました！

現地留学を目標にしてきた私にとってコロナ禍の行動制限はとても辛く苦しいものです。オンライン上でAUTの先生からいただいた温かい言葉をこれからも胸に英語学習に励みたいと思います！いつか現地留学できる日を夢見てお互いに頑張りましょう！

ニュージーランド協定校 オークランド工科大学

春季講座オンライン
留学プログラム
参加学生
募集中！

オークランド工科大学語学センター主催

「ニュージーランド文化」



「総合英語」

が学べる！4週間プログラム

申込締切/令和4年1月14日(金)

【AUTiH Online General English Course】

令和4年2月14日(月)～3月11日(金)

枯樹生華



総合文化祭は今年度で節目の20回目を迎え、10月23日（土）に開催されました。

毎年10月の恒例行事となっていた総合文化祭ですが、昨年度新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったことを前回の総合文化祭終了時に予想できた人はいたのでしょうか。今年度も感染症の影響は全世界に及び、弘前大学も授業形態の変更など影響を大きく受けました。

今年度の総合文化祭も当初は開催が危ぶまれました。しかし、学生の「二年分の発表を行いたい」という熱い想いを受け止め、実行委員一同「今の自分たちならどこまでできるか」を最大限考え、カタチにすることができました。

今年度の弘大祭テーマは「枯樹生華（こじゅせいかに）」という四字熟語になりました。この言葉には『非常な困難のさなかに活路を得るたとえ』という今の私たちに重なる意味を持つ言葉です。今

回の弘大祭をきっかけにこれまでの大学生活の賑わいを再び取り戻したいという想いを込めました。

今回の弘大祭は感染症対策のため、例年3日開催のところを今回は1日開催のみであり、学内関係者のみ来校可能といった例年と異なる点が多くありました。しかし、例年と異なる開催形態だからこそ、例年とは違ったコンテンツを多く用意しました。

今年度は初となるYouTubeでのオンライン生配信を行いました。配信を行うにあたり、見ている方の事を考え「ネタ祭り!! in弘大」や「弘大の知らない世界」といった映像を事前に準備し、大学構内が昼休憩の時間帯にYouTube生配信で放送しました。また、その他大学構内で行われているイベントも昼休憩時以外は絶え間なくステージイベントが開催されている状態でした。

また、「Performance Show 2021」では例年開催されてい

る大学会館近くの屋外ステージに加え、屋内の50周年記念会館でも行いました。ピアノを利用した発表や照明の工夫など、各団体のパフォーマンスの幅がより一層広がったように思えました。「よさこい弘大」では、正門から教育学部棟までのメインストリートで圧巻の演舞を弘前大学よさこいサークルHIRODAI焔舞陣様に行ってくださいました。

感染症対策のために、イベント参加者やスタッフを含む全来場者に、入場受付を済ませた証としてリストバンドを着用していただきました。このアイデアは今年4月に開催された弘前さくらまつりを参考にし、実際に弘前さくらまつりの感染症対策を行った市役所の職員の方からアドバイスを貰うなど、入念に感染症対策を行いました。リストバンドには番号を振り分け、「大抽選会」の抽選番号にするなどといった工夫も行いました。



生枯華樹 弘大祭2021

その他、今年度は感染症対策のため飲食物の販売を中止とする代わりに「結局運じゃね?じゃんけん大会」というサークル対抗じゃんけん大会を行いました。また

「ミス&ミスター弘大・女装&男装NO.1コンテスト」や「熱唱カラオケ大会2021」ではGoogleフォームを用いたオンライン投票を行い、学内の方もYouTubeで生配信を視聴している方も投票ができるように準備し、楽しんでいただけるよう運営を行いました。

昨年度から今年度にかけて、学生・地域の方などここまで多くの困難があったと思われます。特に弘大生の1,2年生は入学したものの制限が多く、学内外で学生として楽しむ機会が激減したと思われます。しかし、大学生という期間は人生において非常に限られた期間です。今回の弘大祭を通して「制限がある中でも知恵を絞り合えば、何かできるかもしれない」と少しでも明日以降を生き抜く活力となれば実行委員としてこれ以上嬉しいことはありません。

最後になりますが、今年度の弘大祭を開催するにあたり、本学の教職員や学生、企業の方々など本当に多くの方のご協力をいただきました。実行委員を代表して心より厚く御礼申し上げます。

学祭本部実行委員会委員長 柴田 絢



研究室 紹介

探求心を育てる



技術教育講座ジャガイモ栽培

教育学部 技術教育講座 (地域共創科学研究科) 勝川研究室

准教授 勝川 健三

1. 研究室の概要

2014年の赴任当初は、教育学部に圃場がなかつた。農学生命科学部千年圃場を間借りしながら、学部棟の中庭に実習圃を作るところからスタートしました。当時のゼミ活動はひたすら圃場作り・土壌改良に明け暮れていたように思います。それから丸7年を経て、実習圃はようやく作物を栽培することのできる「土」になってきたように思います。今年にはさらにミニ水田を作り、教育活動に活用しています。

さて、本研究室は技術教育講座に所属し、中学校技術科(生物育成)と小学校生活科、最近では高等学校農業科や幼稚園の領域「環境」というように、様々な校種にまたがって農業教育に関する教育研究活動を行なっているほか、花卉園芸学や生息域外保全に関する研究活動を行なっています。2021年現在、研究室メンバーは学部生2人だけのこじんまりとした所帯なものですから、研究分野の近い



教育学部実習圃

農学生命科学部花卉園芸学研究室のゼミナールにお邪魔して研鑽に励んでいたりもしています。本講座は2年次から研究室配属となるため、はじめは園芸科学や農業教育に関する文献講読を行い、本研究室で研究を行うにあたっての背景を理解するようにしています。その後3年次前期に卒業研究のテーマ設定、実験計画を設計、後期から実験に入るといったパターンが一般的です。また、卒業研究とは別に、講座学生が育ててみたい作物を取り上げ、実習圃で栽培しています。私の専門は花

卉園芸学ですが、花より団子、学生は野菜・果物など「食べられる」ものがよいようです(確かに自分で作るメロンは美味しかった)。

2. 研究内容

2.1 球根花卉の開花生理理解明と開花調節

現在はカタクリを題材に、花卉園芸学研究室と共同研究を行なっています。カタクリは早春に萌芽し、6月末には地上部が枯れて休眠する典型的な春植物です。地上部がない時期のカタクリは、まさに「ただ寝ている」と思われがちですが、実は、その休眠中、地中にある球根のなかでダイナミックな活動をしていることが明らかになりつつあります。地上部が枯れる6月には、これまで地上部を内包していた母球は底盤部を除いて既に消失、娘球根に更新しています。その底盤部は娘球根の付属部に変化します。7月には翌年早春に開花する花芽を顕微鏡下で確認することができます。また、その花芽が正常に開花するためには、適切な発達段階にある花芽が低温に遭遇する必要があるこ

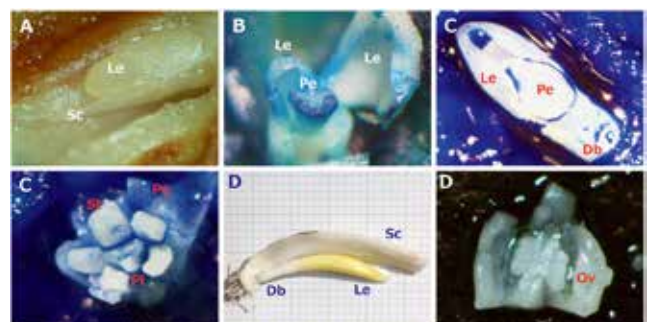


図1 図. カタクリ鱗葉内容物。A, 5/10; B, 7/26; C, 9/13; D, 11/14
Sc: 鱗片葉原基, Le: 葉原基, Pe: 花被, Sc: 鱗片, P: 鱗片, Ov: 胚珠, Db: 主球根



鱒ヶ沢町におけるハマボウフウの自生地（赤印）

と、その遭遇量も花芽の発達ステージによって変わることも明らかになりました。

また、カタクリは生涯のうち何回も繁殖を繰り返す多回繁殖型ですが、花を咲かせられるステージ（花熟）に至っても花をつけなかったり、または花を咲かせた翌年は花をつけなかったりします。勿論毎年花をつける個体も存在します。これらは、カタクリが持つ資源を繁殖に配分するのか、それとも当座の生存と将来の繁殖のために残しておくのかという、資源配分の違いといえそうです。カタクリの資源である同化産物は、球根および付属部に貯蔵されます。現在、その資源量およびそれに関連する指標を非破壊的に数値化、機械学習の手法を用いて、どんな球根なら開花するのか、そのモデルを構築しています。

このようにカタクリの生育習性は大変ユニークであり、その解明が独特な生活環を有する春植物の開花生理解明に一步でも近づけるのではないかと考えています。

2.2 植物遺伝資源の栽培化・生息域外保全

これまで関西の植物園に勤め、巨椋池干拓地の花蓮の収集保全活動を続けてきたこともあって、本学に赴任してからも「地域の植物は地域が守る」ことをモットーに研究を進めています。特に天産品の利用によって自生個体の減少が懸念される植物の栽培化・生息域外保全は急務です（カタクリもこれに該当）。無くなってしまうてからは利用できなくなりますから。ハマボウフウは青森県の海岸にも自生するセリ科多年草ですが、環境改変によって海岸そのもの



Fig.4. Aspect of replacement bulb scale tissue (No.16)
Blue; basal plate Red; mother bulb scale Scale bars are 1cm.

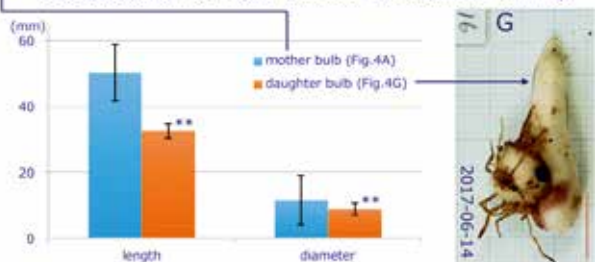


Fig.5. Sizes (mm) of mother and daughter bulbs mean ± S.D. Welch's t-test (1%) n=94

カタクリ球根の更新様相

が無くなったり、自生個体が減ったりなどして、幾つかの自治体では「絶滅のおそれのある植物」に指定されています。そこで、鱒ヶ沢町の海岸線を対象に、ハマボウフウが自生できる海岸の粒度組成を調べ、表層堆積物が細粒砂から粗粒砂までの砂質海岸に自生していること、礫質海岸には自生していないことを見出しました。またハマボウフウを生息域外で保全するために畝を高床にして培土の代わりに籾殻を用いると、根茎はよくなると伸び、生育を続けることを見出しました。

2.3 農業教育

幼稚園から高等学校に至るまで、あらゆる校種で栽培活動が実践されています。教科書にもあらゆる作物の栽培方法が掲載されています。しかし教科書に掲載される栽培方法は雪の積もらない「中間地」「暖地」を基準としているため、冬、根雪がみられる津軽地方ではそのまま栽培してもうまくいかないことも多いのです。そこで、この多雪地域の津軽においても教材として有効な作物の検索を行っています。これは「津軽の気候でこの作物が栽培できる」ということだけではなく、この作物を学校教育の現場で栽培することによって、どういった教育効果を得ることができるのか、学生とともに考えています。その一方、地域でよく生産されている作物を教材化できないか検討しています。ゴボウは青森県が都道府県別生産量日本一を誇る根菜類です。しかし学校園で栽培しているのはなかなか見ることができません。そこで実習圃の畝に波板を斜めに埋設し、ゴボウ根がこれに添って伸長できるように栽培すると、作土の深さが浅い学校園でもゴボウを育てることができるようになりました。

津軽の降雪・積雪は、学校から「色」を奪います。その一方、津軽の学校屋内は案外暖かくなると、弱光条件をクリアすれば栽培が可能な環境であることがわかりました。そこで冬季の学校屋内の緑化・景観向上を兼ね、弱光でも適温であれば栽培可能なチューリップを用いて、水耕促成栽培の教材化を進めています。これは、ある生育段階に達したチューリップ球根を15℃3週間→5℃8週間の乾式冷蔵処理を行い、その後水栽培することによって、12月から2月に開花せしめるというものです。中学校での実践では、促成栽培のため毎日草姿が変化するチューリップを栽培することに興味を示し、性差や学級間差異がみられたものの概ね好意的に受け止めていました。担任教員は、生徒の行動変容が認められ、科学的視点または情操性の涵養につながるだけでなく、クラスの雰囲気も明るくなり、学級経営にも有益なものであったことを指摘していました。

3. おわりに

農業教育の先達から「農業（栽培）は教育を内包する」という言葉を教えていただきました。農耕が始まっておよそ1万年。長年の試行錯誤から培われた知識・技能は、一緒に栽培を行うことによって次世代に引き継がれ、さらに改良を重ねていきます。花卉園芸学を目指すとともに、教員養成課程に連なる者として、教育の原点を農業（栽培）に見出し、教員を目指す学生に農業（栽培）や植物の「おもしろさ（注：関西弁）」を伝えるべく精進していきますので、どうぞご支援くださいますようお願いいたします。

New Face

はじめまして 新任教員 紹介

個性豊かな11名の教員が
新たに着任いたしました



人文社会科学部

コミュニケーション講座

中野 顕正

今年10月に文化資源学コースに着任しました、中野顕正（なかの あきまさ）です。専門は日本古典文学で、特に能・狂言を中心とする中世劇文学、および當麻曼陀羅縁起（中将姫物語）を中心とする仏教説話・伝承文芸を研究しています。私自身は生まれも育ちも関東なのですが、母方の祖父が旧制弘前高校の卒業生だったことから、弘前大学や弘前の街にはご縁と愛着を感じています。どうぞ宜しくお願いします。



人文社会科学部

コミュニケーション講座

高内 悠貴

10月に着任いたしました、「アメリカ現代論」担当の高内悠貴と申します。私の専門はアメリカの近代史、とくにジェンダー、セクシュアリティとアメリカ帝国主義の歴史で、最近では米軍占領期の沖縄女性史を研究しています。出身は愛媛ですが、冬の寒さには留学先のイリノイ州で鍛えられたので、弘前で生活を楽しまつつ、教育・研究活動に尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いたします。



人文社会科学部

公共政策講座

伊藤 健

10月に着任した伊藤健と申します。専門は憲法学で、裁判所が憲法判断を示す際の手法、特にその判断基準について、日本法とアメリカ法を題材に研究しています。出身が奈良、大学生活が京都と、これまで関西で過ごしてきたので、雪国での生活が少し不安でもあるのですが、研究と教育に邁進していきたいと考えております。未熟なところもあるかと思いますが、精一杯努力してまいりますので、これからよろしくお願いたします。



教育学部

学校教育講座

新川 広樹

9月から教育学部学校教育講座に着任した新川広樹と申します。専門は臨床心理学、特に学校現場における認知行動療法をテーマとしています。これまでには、青少年のメンタルヘルスに関する調査・介入研究に取り組んできました。今後は、地域の教育委員会と連携しながら、心理教育的援助サービスが学校現場に根付いていくよう、自身の研究・教育活動をさらに発展させていきたいと考えています。どうぞ宜しくお願いします。



教育学部

学校教育講座

松本 恵美

5月より学校教育講座に着任した松本恵美です。専門は幼児心理学で、幼児の仲間関係の発達について研究をしています。以前は宮城の大学に勤務をしていました。生まれは山形で、富山で育ち、大学はアメリカに行っていました。青森県で暮らすのは初めてですが、歴史があり、自然の美しい弘前で働けることを大変うれしく思います。未熟ではありますが、教育と研究に精一杯勤めさせていただきます。よろしくお願いたします。



理工学研究科

機械科学コース

山田 壮平

令和3年7月1日付けで理工学研究科に着任いたしました山田壮平と申します。主にレーザー技術を利用した細胞の力学測定手法の開発や分子制御機構の解析に関する研究を行っております。本学の教育・研究の発展のため、微力ではございますが尽力していきたいと思っております。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



農学生命科学部

国際園芸農学科

高野 涼

令和3年10月1日付けで農学生命科学部国際園芸農学科に着任いたしました、高野涼と申します。専門は農村社会学で、農村の生活から農業、林業に関することまで社会学的手法を用いて幅広く研究しています。自分自身も研究を楽しみながら、学生の皆さんにも研究の楽しさを伝えられるように努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



被ばく医療総合研究所

大森 康孝

令和3年10月に被ばく医療総合研究所に着任いたしました大森康孝と申します。主な研究分野は、環境放射線と原子力防災です。土壌中や空気中に存在する放射性物質からヒトがどの程度被ばくしているかを評価しており、得られた知見を今後の原子力防災に活かしたいと考えています。研究をさらに発展させるとともに、知見を教育に還元することにより、弘前大学ならびに被ばく医療総合研究所の発展に貢献して参ります。



医学部附属病院

内分泌内科
糖尿病代謝内科

松橋 有紀

10月から医学部附属病院内分泌内科・糖尿病代謝内科に着任しました、松橋有紀（まつはしゆうき）です。といっても令和3年3月まで当科に在籍しており、県内の医療機関に新しく糖尿病内分泌内科を立ち上げるため4月から9月まで出向していましたので、戻ってきました、という方が正しいかもしれません。年々増えている糖尿病ですが、個々の患者様に適した治療を提案していける様、これからも臨床・研究に精進したいと思います。



国際連携本部

長尾 和子

国際連携本部准教授の長尾和子と申します。東京外国語大学日本語・日本語教育学、メキシコ国立自治大学応用言語学修士課程を修了しました。メキシコ国立自治大学では日本語教育・日本語教師養成講座・応用言語学入門（研究対象としての言語）を担当していました。弘前大学では留学生向けの日本語教育・学習やラテンアメリカや韓国などを中心に他大学との共修や連携も進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



教育推進機構

教育戦略室

徐 贇哲

令和3年10月に教育推進機構に着任しました徐贇哲（ジョ キョウテツ）と申します。Made in Chinaです。専門は数理モデル&データサイエンスになりますが、学部では文学部出身であるため、本学では文系学生向けのデータサイエンス講義を担当しています。また、研究活動では主に人の眼球運動を用いた人間の認知メカニズムの検証や人の感性形成プロセスなどについて研究しています。よろしくお願いいたします。

弘前大学 「教育に関する表彰式」を実施



8月10日（火）、「教育に関して優れた業績を上げた教員」の表彰式及び「成績優秀学生」の表彰式を行いました。

表彰式には、各学部等から推薦された教員7名中7名、学生27名中23名が出席し、各学部長、研究科長及び附属病院長が見守る中、福田眞作学長から一人ひとりに表彰状が授与されました。

また、福田学長から祝辞とともに、表彰を契機として更なる精進と今後の活躍を期待する旨の励ましの言葉があり、これを受けて教員を代表して理工学研究科岡和彦教授から、学生を代表して人文社会科学部2年清水瞳さんから、大学への謝辞とこれからの飛躍を誓う

決意が述べられました。

引き続き、成績優秀学生のうち最高学年次の学部学生と教職員による懇談会を行い、本学の教育をより良いものにするにあたり、意見交換を行いました。

大学からの支援で良かったことや大学への要望など率直な意見が出され、今後の改善に活かされることが期待されます。



夏



弘前大学の景色



秋



編集後記

みなさん、こんにちは。編集後記を書いている今、岩木山は下から中腹にかけて緑から赤へとグラデーションがかり、頂上は雪で粉砂糖をかけたよう。さすが津軽富士と呼ばれるだけあって、秋晴れの日には、特に美しい姿を見せてくれます。弘前に来たばかりのころ、地元の方から「おめえ岩木山と富士山、どっちが好きだあ？」とストレートな質問を受けました。「富士山はなんたって日本ですよ…」と心の中でつぶやきながら、返事に困りました。でも毎日その姿をみて、台風時は、身を挺して私たちを守ってくれているという話を聞いたりするうちに、岩木山はすっかり私の心に裾をひろげ、寄り添って喜びや安心感を与えてくれる存在になりました。



今現在、勉強や研究、あるいは学生生活が大変で、つらい思いをしている方がいるかもしれません。そんな皆さんにとって、大学がこの岩木山のような存在であればいいと願っています。大学の友達や教職員が、心の雨風の盾になってくれることと思います。

最後になりますが、今年もあとわずかになりました。初夢に現れるといいですね、われらの富士が。

A

2020年(2020.4~2021.3)
弘大生の病気・事故(ケガ)等による
学生総合共済(生命共済)の
給付件数・給付金額は

319件
19,164,000円でした。

学生総合共済は
弘大生の9割以上が
加入している
「たすけあい」の制度です。

【2020年4月~2021年3月の給付件数と給付金額】(円)

項目	学生総合共済	
	給付件数	給付金額
病気入院・手術	123	9,710,000
こころの早期対応	20	200,000
事故入院・手術	22	1,250,000
事故通院・固定具	134	2,304,000
後遺障害	1	600,000
本人死亡	1	1,000,000
父母・扶養者死亡	18	4,100,000
合計	319	19,164,000

【学生総合共済 給付事例】

●精神疾患

元気な時と良くない時を繰り返す。双極性障害
入院95日 共済金 950,000円



「タヌロー」

●授業中のケガ

授業でスキーをして立木に衝突し、左膝前十字靭帯断裂
通院28日 固定具使用 共済金 76,000円

●胃腸炎

腹痛と吐き気。ストレス性の胃腸炎の疑い
入院4日 共済金 40,000円

※詳しい保障内容は学生総合共済のパンフレットをご覧ください。

学生総合共済についてのお問合せは生協店舗へ！

文京地区：たび shop TEL 0172-37-6480
本町地区：医学部店 FERIO TEL 0172-35-3275
保健学科 Clover //



学生総合共済の毎月の特徴的な給付内容を掲載している「給付ボード」

学生委員会と
大学生生活
アドバイザーが
作成しています

学生総合共済 新型コロナウイルス感染症での給付状況(全国)

現在、学生総合共済は新型コロナウイルス感染症を「不慮の事故」とみなす感染症として対応(※1)しており、医師の指示に基づき臨時施設(ホテル等の宿泊施設を含む)または自宅において入院と同等の療養をする場合、「入院」として取り扱っています。新型コロナウイルス感染症による共済金のお支払いは月を追うごとに増加しており、2020年4月~2021年8月までの累計は、2,872件194,610,000円となっています。また、長引くコロナ禍で「こころの早期対応保障(※2)」の給付を受けた加入者が「たすけあいアンケート」でコロナを不調の一因としている記載も多くなっています。

※1 2021年9月時点において、新型コロナウイルス感染症を「不慮の事故とみなす感染症」として取り扱っておりますが、今後、感染症法上の位置づけの見直しがされた場合は取り扱いが変更となることがあります。

※2 「こころの早期対応保障」精神疾患の治療を目的として専門医で受診した場合、共済期間(1年)に1回10,000円を保障します。こころの病気の重症化を防ぎ、学業継続の支援のために2019年に新設した保障です。

「たすけあいアンケート」に寄せられている声

◎感染してからは家から出られない生活で「食料調達ができない」ことが一番大変でした。

普段からの友人との付き合いの大切さと友人のありがたみを深く感じました。

◎自宅療養でしたが、療養期間中、アルバイトが出来なかったので大変でした。病院での入院でなくても共済金が受取れると知り、ホッとしました。

大学が窓口になっている【学生教育研究災害傷害保険(学研災)】の支払実績(2020年度)

学研災の「加入」確認も生協店舗【たび shop】でできます！

学研災 6件 支払い金額 328,000円
付帯賠償 1件 支払い金額 84,216円 の 給付実績がありました。



弘前大学



学園だより

vol.202 / 2021年12月発行 題字：福田眞作 学長
編集：国立大学法人弘前大学「学園だより」編集委員会
委員長：高瀬 雅弘（教育委員会）
委員：林 彦櫻（人文社会科学部）
田中 拓郎（教育学部）
丹治 邦和（医学研究科）
則包 和也（保健学研究科）
江居 宏美（理工学研究科）
千田 峰生（農学生命科学部）
高松 達典（学生課）
坂本 桃子（学生課）
印刷：コロニー印刷

弘前大学

検索

トップページ▶弘前大学について▶広報▶刊行物・広報誌▶学園だより
バックナンバーをご覧ください。

学園だよりに関するご意見がございましたら、下記のアドレスまでお寄せ願います。

弘前大学学務部学生課 e-mail:jm3113@hirosaki-u.ac.jp